

【記入例】特定工作物解体等工事実施届

届出日を記入⇒ 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

西宮市長 様

届出者は**元請業者（受注者）**

※押印が無くても手続き可能ですが、押印を省略する場合は、メールアドレスの記入を記入してください

※押印無しの場合、郵送での受付は不可としています

届出者	住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）	西宮市○○町××-▽▽
	氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）	名称 ○○建設株式会社
代表者氏名	代表取締役 ▲◆ 一郎	電話 ○○○-○○○○-○○○○
電子メール	○○○.○@○○.○○.jp	子メール
担当者氏名	×× 二郎	

押印なしでも可

兵庫県環境の保全と創造に関する条例第57条の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工作物解体等工事の名称	●●マンション解体工事に伴うアスベスト除去工事				
特定工作物解体等工事に係る工作物の種類	用途	集合住宅			
	構造・階数	SRC造		5階	
特定工作物解体等工事の種類	下記（注）の（1）～（3）のいずれかを記入				
建築物にあつては、解体する部分の床面積の合計	非飛散性のみ場合は「無」 飛散性ありの場合は「有」とする				
特定石綿含有材料の有無	有				
特定工作物解体等工事の場所	西宮市	○○町○○番○○号			
特定工作物解体等工事の実施期間	自	令和	○	年	○
	至	令和	○	年	○
粉じん処理又は飛散の防止の方法	別紙のとおり				
発注者の氏名又は名称及び住所等並びに法人にあつては、その代表者の氏名	氏名又は名称	工事着手～終了までの期間を記入する			
	住所	西宮市○○町▲丁目●番×号			
	代表者の氏名	代表取締役社長 ◆▲ 太郎			
	電子メール	××▽.3@◆○.○○.jp			
電話番号	××××-×××-××××				
下請負人が工事を実施する場合は、当該下請負人の氏名又は名称及び住所等並びに法人にあつては、その代表者の氏名	氏名又は名称	▲▲工業株式会社			
	住所	○○県▽■市××町○○			
	代表者の氏名	代表取締役社長 ◆▲ 六郎			
	電子メール	○▽◆×.3@×○.★◎.jp			
電話番号	×××-○××-×■×▽				
備考					

注 「特定建築物解体等工事の種類」の欄は、次の種類の別を記入してください。

- (1) 石綿含有成形板を含む建築物等の解体工事（解体する部分の床面積合計が80㎡以上）
- (2) 石綿含有成形板等を含まない建築物の解体工事（解体する部分の床面積合計が1,000㎡以上）
- (3) 特定石綿含有材料を使用する部分を含む建築物等の改修の工事

別紙

すべての粉じんにかかると共通事項	防じんシート等の設置方法	(例1) 別紙作業計画書のとおり (例2) 防音養生シート四面囲い				
	散水等の方法	(例1) 別紙作業計画書のとおり (例2) 作業中は敷地外に流出しないように適度な散水を行い粉じんの飛散防止に努める。				
石綿粉じんに係る事項	特定石綿含有材料の処理方法	特定石綿含有材料（石綿含有配管保温材など）がある場合のみ記入してください				
	散水その他の措置により石綿を含む水を排出するときは、排水の処理方法	(例1) 別紙作業計画書のとおり (例2) 排水なし				
	施工区画の隔離方法	負圧ありの隔離養生下で除去する場合のみ記入してください				
	隔離した施工区画の換気方法	施工区画の容積	$m^2 \times$	高さ	$m =$	m^3
		換気装置の換気能力	$m^3/時 \times$		台 =	$m^3/時$
		1時間あたりの換気回数	換気	負圧ありの隔離養生下で除去する場合のみ記入してください		回/時
		換気装置の設置場所	別添図面のとおり			
	隔離した施工区画の集じん方法	集じん機の種類・型式				
集じん等の効率						
清掃等の方法	清掃等の方法	(例1) 別紙作業計画書のとおり (例2) 破片等を丁寧に回収し適切に廃棄する。				
	標識	別紙のとおり				
	その他	(例1) ・石綿含有材料は十分湿潤化したうえ飛散防止に努める。 ・石綿を含む部分は手ばらしにより解体する。 ・分別袋詰め後搬出を行う。				

(添付書類)

【特定工作物解体等工事全般】

- ① 付近見取り図
- ② 建築物の配置図（石綿含有建材の使用箇所を明記）
- ③ 工事工程表
- ④ お知らせ看板（事前調査結果概要を含むもの）
- ⑤ 分析結果（実施している場合のみ）

【仕上塗材・下地調整材・配管保温材、ダクトパッキン類（非石綿部での切断の場合）】

- ⑥ 施工計画書（作業方法が分かるもの）
- ⑦ 産業廃棄物収集運搬及び最終処分場の許可証の写し（委託契約書は不要）

※この届出は2部ご用意ください。受付後、1部お返しします。

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ（記入例・県条例・飛散性ありの場合）

- 石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。
 また、 労働安全衛生法第88条第3項（労働安全衛生規則第90条第5号の2）の規定による計画の届出
 大気汚染防止法第18条の17第1項の規定による作業実施の届出
 環境の保全と創造に関する条例第57条の規定による作業の届出

・ 掲示サイズはA3（42.0cm×29.7cm）以上
 ・ 下地の色は
 飛散性石綿が黄色、非飛散性石綿が白色

を行っております。

石綿 該当する者にチェック 大気汚染防止法及び環境の保全と創造に関する条例の規定に基づき、適切な石綿のばく露防止対策及び石綿粉じんの飛散防止対策の実施について、以下のとおり、お知らせします。

工事の名称・現場住所		(工事名称) ●●マンション解体工事に伴うアスベスト除去工事			(現場住所)	西宮市 ○○町○○番○○号	
届出提出先及び		西宮労働基準監督署			発注者又は自主施工者		
届出年月日		令和 ○年 ○月 ○日			氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名）		
事前調査終了年月日		令和 ○年 ◆月 ×日			氏名又は名称 株式会社○▲◆不動産レジデンス		
お知らせ看板掲示年月日		令和 ○年 ○月 ◆日			代表者氏名 代表取締役社長 ◆▲ 太郎		
解体等工事期間		令和 ○年 ○月 ×日 ~ 令和 ○年 ■月 ■日			住所		
石綿除去（特定粉じん排出）作業等の期間		令和 ○年 ○月 ▲日 ~ 令和 ○年 ○月 ×日			西宮市○○町▲丁目●番×号		
石綿有無に係る事前調査方法の概要（調査箇所）					元請業者（工事の施工者かつ調査者）		
◆調査方法（該当するものに☑チェック）					氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名）		
<input checked="" type="checkbox"/> 設計図書の確認 <input checked="" type="checkbox"/> 現場での目視確認 <input checked="" type="checkbox"/> 分析調査（定性分析方法） <input checked="" type="checkbox"/> JIS1481-1 <input type="checkbox"/> JIS1481-2					氏名又は名称 ○○建設株式会社		
◆調査箇所					代表者氏名 代表取締役 ▲◆ 一郎		
・ 1～5階 ・ ポンプ室（敷地内）					住所		
石綿含有「有」とみなす場合は「 みなし 」と記入 ○数字は右下欄「その他の事項」を参照					○○県○○市○○町○○		
調査結果の概要（使用部位と石綿含有建材（特定建築材料）の種類、判断根拠）					現場責任者氏名 ×× 二郎		
階層等	部位	建材種類・名称	石綿繊維種類	石綿有無・判断根拠	連絡場所 TEL ○○○-○○○○-○○○○		
1階	外壁	仕上塗材	クリソタイル	③	▲■ 四郎 を石綿作業主任者に選任しています。		
1～5階	天井	岩綿吸音板	石綿含有なし	④・⑤	調査を行った者（分析等の実施者）		
1～5階	床	ビニル床シート	みなし	①	氏名又は名称及び住所		
屋上階	スラブ	アスファルト防水	石綿含有なし	③	◆事前調査を実施した者		
ポンプ室	設備	配管保温材	アモサイト	③	(資格名称) 特定建築物石綿含有建材調査者 (所属等) ○○建設株式会社 (氏名・登録番号) ×× 二郎 登録番号：○○○○○ (住所) ○○県○○市○○町○○		
石綿除去等作業（特定粉じん排出等作業）の方法					◆分析を実施した者		
石綿含有建材（特定建築材料）の処理方法					(所属等) ○▲環境分析センター (氏名・登録番号) ×▲ 五郎 登録番号：○○○○○ (住所) ○▲県×▲市■▽町○番◇号		
集じん・排気装置	機種・型式・設置数	機種	型式	設置	その他の事項		
	排気能力（m ³ /min）				調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された○数字は、以下に示す判断根拠を示す		
	使用するフィルタの種類及びその集じん効果（%）				①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明		
使用する資材及びその種類					⑤材料の製造年月日		
・剥離剤 ○社 ××× ・スクレーパー ・セイバーソー ・養生用シート（厚さ：○mm） ・接着テープ、養生用テープ							
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法					(例1) 剥離剤併用手工具ケレン工法 外周を養生シートで養生し除去を行う (例2) 石綿含有成形板は原形のまま手バラシ (例3) 配管エルボは非石綿部で切断撤去		
備考：その他の条例等の届出年月日（ある場合は記載）							

負圧ありの隔離養生下で除去する場合のみ記入してください

令和5年10月以降着工の場合、有資格者による事前調査及び分析の実施が必須となります

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ（記入例・県条例・飛散性なしの場合）

- 石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。
- また、 労働安全衛生法第88条第3項（労働安全衛生規則第90条第5号の2）の規定による計画の届出
- 大気汚染防止法第18条の17第1項の規定による作業実施の届出
- 環境の保全と創造に関する条例第57条の規定による作業の届出

・ 掲示サイズはA3（42.0cm×29.7cm）以上
 ・ 下地の色は
 飛散性石綿が黄色、非飛散性石綿が白色

を行っております。

石 該当する者にチェック 染防止法及び環境の保全と創造に関する条例の規定に基づき、適切な石綿のばく露防止対策及び石綿粉じんの飛散防止対策の実施について、以下のとおり、お知らせします。

工事の名称・現場住所		(工事名称) ●●マンション解体工事に伴うアスベスト除去工事			(現場住所)	西宮市 ○○町○○番○○号		
届出提出先及び		西宮労働基準監督署			令和 ○年 ○月 ○日			
届出年月日		西宮市環境保全課			令和 ○年 ○月 ○日			
事前調査終了年月日					令和 ○年 ◆月 ×日			
お知らせ看板掲示年月日					令和 ○年 ○月 ◆日			
解体等工事期間		令和 ○年 ○月 ×日 ~ 令和 ○年 ■月 ■日			住所			
石綿除去（特定粉じん排出）作業等の期間		令和 ○年 ○月 ▲日 ~ 令和 ○年 ○月 ×日			西宮市○○町▲丁目●番×号			
石綿有無に係る事前調査方法の概要（調査箇所）					元請業者（工事の施工者かつ調査者）			
◆調査方法（該当するものに <input checked="" type="checkbox"/> チェック）					氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名）			
<input checked="" type="checkbox"/> 設計図書の確認 <input checked="" type="checkbox"/> 現場での目視確認 <input checked="" type="checkbox"/> 分析調査（定性分析方法） <input checked="" type="checkbox"/> JIS1481-1 <input type="checkbox"/> JIS1481-2					氏名又は名称 ○○建設株式会社			
◆調査箇所					代表者氏名 代表取締役 ▲◆ 一郎			
・ 1～5階					住所			
・ ポンプ室（敷地内）					○○県○○市○○町○○			
石綿含有「有」とみなす場合は「みなし」と記入					○数字は右下欄「その他の事項」を参照			
調査結果の概要（使用部位と石綿含有建材（特定建築材料）の種類、判断根拠）					現場責任者氏名 ×× 二郎			
階層等	部位	建材種類・名称	石綿繊維種類	石綿有無・判断根拠	連絡場所 TEL ○○○-○○○○-○○○○			
1階	外壁	仕上塗材	クリソタイル	③	▲■ 四郎 を石綿作業主任者に選任しています。			
1～5階	天井	岩綿吸音板	石綿含有なし	④・⑤	調査を行った者（分析等の実施者）			
1～5階	床	ビニル床シート	みなし	①	氏名又は名称及び住所			
屋上階	スラブ	アスファルト防水	石綿含有なし	③	◆事前調査を実施した者			
ポンプ室	設備	配管保温材	石綿含有なし	③	(資格名称) 一般建築物石綿含有建材調査者			
石綿除去等作業（特定粉じん排出等作業）の方法					(所属等) ○○建設株式会社			
石綿含有建材（特定建築材料）の処理方法					(氏名・登録番号) ▲■ 四郎 登録番号：○○○×○			
<input checked="" type="checkbox"/> 除去 <input type="checkbox"/> 囲い込み <input type="checkbox"/> 封じ込め <input type="checkbox"/> その他（ ）					(住所) ○○県○○市○○町○○			
集じん・排気装置	機種・型式・設置数	機種	型式	設置	◆分析を実施した者			
	排気能力（m ³ /min）	【負圧あり】の隔離養生下で除去する場合のみ記入してください				令和5年10月以降着工の場合、有資格者による事前調査及び分析の実施が必須となります		
	使用するフィルタの種類及びその集じん効果（%）							
使用する資材及びその種類					◆分析を実施した者			
・剥離剤 ○社 ××× ・スクレーパー					(所属等) ○▲環境分析センター			
・養生用シート（厚さ：○mm） ・接着テープ、養生用テープ					(氏名・登録番号) ×▲ 五郎 登録番号：○○○○○			
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑 制 方 法					(住所) ○▲県×▲市■▽町○番◇号			
(例1) 剥離剤併用手工具ケレン工法 外周を養生シートで養生し除去を行う					その他事項			
(例2) 石綿含有成形板は原形のまま手バラシ					調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された○数字は、以下に示す判断根拠を示す			
備考：その他の条例等の届出年月日（ある場合は記載）					①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明			
					⑤材料の製造年月日			